

# 第1回 甲府市上下水道事業推進会議 会議録

- 会議の名称：第1回 甲府市上下水道事業推進会議
- 開催日時：令和6年7月26日（金）午後3時15分～午後5時00分
- 開催場所：甲府市上下水道局 3階大会議室
- 出席委員：石平博委員、落合圭子委員、太郎良留美委員、野村千佳子委員  
河西孝美委員、雨宮登美子委員
- 欠席委員：0名
- 傍聴者数：2名
- 次第

- 1 開会
- 2 委員紹介
- 3 職員紹介
- 4 会長及び副会長の選出（互選）  
会長に石平博委員、副会長に落合圭子委員
- 5 会長及び副会長あいさつ
- 6 議事
  - (1) 推進会議の運営について
  - (2) 上下水道事業の概要について
  - (3) 甲府市上下水道事業経営戦略等について
  - (4) 第6次推進計画の実績について
  - (5) その他
- 7 事務連絡
- 8 閉会

## ■ 審議内容

### 【会長】

次第6の議事に移らせていただきます。（1）推進会議の運営について、（2）上下水道事業の概要について、（3）甲府市上下水道事業経営戦略等について、（4）第6次推進計画の実績についてについて、続けて事務局より説明をお願いします。

## 《事務局説明》

### 【会長】

先ほど、事務局より一括して説明がありましたが、それぞれの議事項目について、1項目ずつ、皆さまの、ご質問やご意見等をお伺いしたいと思います。上下水道のしくみ、上下水道局の取組などにつきましてご理解を深めていただくためにも、初歩的なことで構いませんので、ご発言をお願いします。

まず、（１）推進会議の運営について、いかがでしょうか。

### 【委員】

なし

### 【会長】

次に、（２）上下水道事業の概要について、いかがでしょうか。

### 【委員】

災害対策に関して意見をお伺いしたいと思うのですが、日本水道協会と協定を締結しているということは、何か災害が起こったら47都道府県どこからでも応援に来ていただけるという仕組みになっているのですか。

### 【事務局】

日本水道協会は、関東地方、東北地方などの全国7ブロックに分かれており、甲府市は関東地方支部に所属しています。能登半島地震を例にとると、石川県は中部地方支部に所属しており、中部地方支部で応援が足りなくなったため、関東地方支部へ要請があり、本市からも給水車を能登半島に派遣したところでした。これは阪神淡路大震災の経験から、全国的な応援体制を整えることとなり、現在では相互応援協定の締結により全国的な仕組みとなっています。

### 【委員】

良質な水道水について、全国各地で高濃度のPFASが検出されている記事がありました。平成28年に水道GLP全51項目の認定を取得したとのことですが

が、この件に関しまして甲府市の水質は大丈夫でしょうか。

**【事務局】**

有機フッ素化合物につきましては、令和2年度より検査をしており、その結果は、基準値に満たない全く少ない数値でした。年1回実施している検査結果は、全て甲府市上下水道局HPで公表しております。

**【委員】**

これからもどんどん暑い時期ですが甲府の水道水を飲んでいきたいと思いません。

**【委員】**

山梨県の耐震適合率は44%で、全国平均42.3%を上回っており、県は28年度までに耐震適合率を50%にするという内容の記事がありましたが、甲府の水道管はどのような数値になっているのかお聞きしたいと思います。

**【事務局】**

令和5年度の基幹管路の耐震適合率は34.2%となっています。経営戦略では、年間約17,000mを目標として令和5年度は約15,000m以上更新されましたので、90%以上の目標値を達成しておりますが、全国的な数値には及んでいないところもありますので今後も効率的かつ効果的な手法等を検討して対策を進めてまいりたいと思えます。

少し付け加えますと、阪神淡路大震災の後、本市では早い時期から管路の耐震化を進めてきましたが、その後の震災等による国の基準が高くなったことから、現在の基準では耐震適合率が低めの数値になっているという状況があります。

**【会長】**

次に、(3)甲府市上下水道事業経営戦略等について、質問等いかがでしょうか。

**【委員】**

J A X A 等は衛星を使った漏水調査を進めていて、調査期間や費用面で効率的な取り組みであると聞きました。それ以外で今政府は、国を挙げて、D X デジタルトランスフォーメーション化を進めていると聞きましたが、何か計画等があれば教えていただきたいと思います。

#### 【事務局】

衛星から得られる地表の温度等を見る情報で得たビッグデータを利用したA I による解析等の手法が、今進んでいるところです。そういったデジタル手法を活用した漏水調査について今後調査研究する中で、導入を検討したいと考えております。また、管路の更新については、A I 等の分析によるリスク管理等を今後の更新等に活かしていきたいと考えています。

#### 【委員】

上下水道局には若い方もいらっしゃいますので、I T などの活用を広く皆さんで考えて提案、提言していただきたいと思います。

#### 【会長】

次に、（４）第６次推進計画の実績について、質問等いかがでしょうか。

#### 【委員】

下水道事業の事業番号８についてお伺いしたいと思います。下水道の未接続家屋の解消の目標値の達成をするのが良いと思いますが、接続推進事業の難しさはどの辺にあるのでしょうか。

#### 【事務局】

未接続の家庭は、現在２，５００件ほど残っており、１件ずつ訪問指導をしています。難しさということでは、経済的な理由もありますのでそういう方には寄り添った形で進めています。

山梨県は空き家率全国１位ということもあり、空き家に下水が接続されていないケースや、子供さんたちが市外に出てしまっていて引き継ぐ予定のない家屋では、新たな投資はできないようなケースもあり、接続していただくのが難しい状況が

あります。

**【委員】**

それに関して、なんらかの補助金などはありますか。

**【事務局】**

水洗便所改造資金貸付金制度や工事資金融資斡旋制度があります。訪問指導の際には、この制度についても説明をさせていただいています。

**【委員】**

甲府市でも空き家対策はしていると思うが、そちらの部署と連携はしていますか。

**【事務局】**

空き家対策課とは連携をとっていない状況です。

**【委員】**

未接続家屋が2,500件ほどあるとのことですが、市街地に多いのか、それとも分散していて離れていて接続しようとするコストがかかってしまうとういうような状況もあるのでしょうか。

**【事務局】**

市街化調整区域に多く残っております。川田町、向町、中道地区などです。下水道の本管から遠いと接続していただけないこともあります。現在、下水道の計画区域の見直しについても行っており、合併浄化槽の補助金などの利用もお願いしているところです。

**【会長】**

有収水量が減る中で、だれひとり残さないためにどこまで事業を行うか、そういった所も非常に重要ではありますが、数値の中身を含めて評価して今後の計画を考えるのが良いかと思えます。

評価については、必ず数値目標がありますが、できたかできなかったか、それだけでなく、できてないけどそこは重要だから頑張らしましょう、ということで最後の評価の方向性の示し方を変えられたのでしょうか。

#### 【事務局】

単に数値の目標や評価の基準にとらわれてしまうと、本来目指すべき姿が見えにくくなってしまいますので、今年度は戦略の改定もある中で、この10年間どのような方向性でいくのかということに重きを置いて、評価基準を設定しました。

#### 【会長】

そういう意味で、数値目標は重要ですし、厳しいご意見をいただくというのは1つの正しい方向ではあるのですが、こういうちょっと前向きに、どうしたら上下水道事業が良くしていけるか、持続的にできるかという視点も持って、いろいろご意見をいただければと思います。

#### 【委員】

甲府市には空き家の問題などの特殊性があるということですが、甲府市の上下水道事業が全国的に見て優れている面や、遅れているところを教えていただけたらと思います。

#### 【事務局】

水道事業については、給水収益を主とした収入で事業経営を賄うことができおられます。また水道事業は水源の関係もあり、全国で広域化が進められる前から、昭和町、中央市、甲斐市を給水区域とする広域的な水道事業を行っており、荒川と地下水の2水源で給水を行っています。水道料金も過去には全国的にも高い水準でしたが、値下げなどの努力を行い現在では平均的な水準となっています。下水道事業に関しては、早い時期から雨水と汚水を一緒に流して処理を行う合流式で整備した地区と雨水と汚水を分けて処理をする分流式の地区があったりするなど、様々な地域特性を踏まえた事業運営を行っています。

#### 【委員】

質問というよりお願いなのですが、「ボトルドウォーター甲府の水」は市役所内のコンビニでの販売をやめてしまったそうですが、甲府のおいしい水をもっと売った方がいいのではと思っています。

また、水源保全の取組として、コロナ禍前の「水源林植樹の集い」での豚汁の振る舞いなどは、自治会でも評判が良く、水源林に対する意識が持てる場であることから、今後復活した方がいいのではというお願いですが、よろしくお願ひします。

#### 【事務局】

「ボトルドウォーター甲府の水」は、市役所の案内所の横に設置した新たな給水スポットの利用促進を図るために終了しました。ご理解をいただきたいと思ひます。現在は上下水道局サービスセンターで販売を行ってひます。

また、植樹の集いの活動内容については、各方面から様々なご要望をいただひておりますが、今後も産業部等の関係部署と検討する中で考えていきたいと思ひます。

#### 【委員】

前回の水道料金等審議会での答申で、4月から各家庭の水道料金が変わってひますが、私の団体や近くの方からは、老朽化した施設も改善して、安全で安心な美味しい水がいただけるならありがたいというお声を聴いてひます。今後もこのような事業運営を継続して推進していただきたいと思ひてひます。

#### 【会長】

大変重要なところで、今日聞こうかどうか迷ったところなのですが、最後に言ひていただきましてありがとうございます。まだいろいろあるかもしれませんが、お時間が来てひますので、これで議事を終わらせていただきます。

以 上